

RIKKYO

NIIZAZA

2025



立教新座中学校・高等学校

RIKKYO

NIIZAZA

2025



SCHOOL GUIDE 2025

YO

NIIZAZA

25



SPIRIT OF RIKKYO NIIZA

CONTENTS

- 1 特集 SPIRIT OF RIKKYO NIIZA
- 3 SPIRIT 1
MAKE YOUR WORLD LARGER.
自分と向き合い、問いながら、世界を広げる自由な学び
- 4 中学 英語2
- 5 高校 自由選択科目
- 6 高校 卒業研究論文
- 7 SPIRIT 2
BE A GLOBAL LEADER.
グローバル社会を共に生きるための新たな時代を担うリーダーシップ
- 8 LEADERSHIP 「共に生きる力」を育てる
- 9 GLOBAL 海外体験・多文化理解
- 11 卒業生が語る立教新座で培った MY SPIRIT
- 13 中学の学び
- 15 高校の学び
- 19 躍動する立教新座生
- 21 体験学習
- 23 施設紹介
- 25 年間行事
- 27 クラブ活動
- 29 進路
- 31 立教大学への推薦進学
- 32 受験による大学進学
- 33 ICT教育
- 34 Q&A
- 35 中学校 入試情報
- 36 高等学校 入試情報
- 37 校長メッセージ
立教学院について
沿革
- 38 学校概要

明確な答えや解決策を見出しづらい社会問題が数多く発生する現代に必要なのは、多様な価値観や背景を持つ人々と協働し課題解決に取り組む力。立教新座中学校・高等学校は、建学の精神である「キリスト教に基づく人間教育」のもと、限りなく自由な環境の中で、自ら問い、考えながら世界の人々と「共に生きる力」を備えたグローバルリーダーを育成します。

ここは、
自由の学び舎

SPiRiT 1

MAKE YOUR WORLD LARGER.

自分と向き合い、問いながら、
世界を広げる自由な学び

何に興味があり、何を学びたいのか。
考え、判断し、選択する

多種多様な選択科目の中から受講科目を選んだり、
校外研修の行先を選んだり、自ら考え、判断する教育
プログラムを展開しています。学校生活において、
幅広い選択肢から判断し、選ぶことのできる「自由さ」
の中で独自の学びや研究テーマを見つけるだけで
なく、自らの選択や行動に責任を持つ「自律」の姿勢も
同時に養います。こうした選択の機会を何度も経験
し、自分の行動に対する振り返りを積み重ねることで、
自分にとってふさわしい道を見つけていきます。

自由

興味・関心を追求し、
自ら選び、自ら学ぶ

+

自律

自分の選択や行動に
責任を持つ

SPiRiT
1

MAKE YOUR
WORLD
LARGER.



伸ばしたいスキルに合わせて、自ら授業を選択

英語 2

中学

中学3年の「英語2」では「聞く・話す、読む、書く」のうち特に伸ばしたい分野を選択し、ネイティブ教員による授業で英語力を高めていきます。

ニュース記事や動画を用いてディベートを行う「SS」、会話や物語を聞き、話し合う「Speaking and Listening」、自分自身の考えを英語で表現するスキルを学ぶ「Writing」、英文を正しく読解する能力を鍛える「Reading」、基礎力を養い実践に生かす方法を学ぶ「Basic」。5つの選択科目の中から自分で受講科目を選択します。

※「Basic」のみ日本人教員による授業

科目一覧

SS
Speaking and Listening
Writing
Reading
Basic (基礎力を養う)

Student Voice



高校1年
馬場 海斗

イングリッシュオンリーの環境で、
英語を英語として理解できるように

ハイレベルな環境で総合的に英語を学ぶことに魅力を感じ、SSコースを選択しました。ことわざや比喻表現を学んだり、世界の偉人について調べて発表したりと、授業内容は多種多様です。最初の頃は、頭の中で英語を日本語に変換する作業を行っていましたが、段々と英語を英語として理解できるようになってきました。今後は海外研修にも積極的に参加し、英語力を磨いていきたいです。

90講座から“自分の学び”を発見する

高校3年からは、必修の選択科目のほかに「自由選択科目」の履修が始まります。文学作品や歴史を深く研究する講座、学力補強を目的にした講座、複数教科を横断的に学ぶ講座、立教大学の教員による講座など、特徴ある約90種類の講座の中から、自分の興味や将来の目標に応じて講座を選択。学問や研究に対する意欲を高め、卒業後につながる「自分だけの学び」を深めていきます。

▶ 詳細はP.17

科目例

現代思想とポップカルチャー	国際関係の研究	生命倫理と人権
数学Ⅲ	ラテン語	相対性理論に基づく宇宙論と測定
大学への化学	プログラミング入門	聖書と現代
映画の英語	仕立て	実践的リーダーシップ



立教大学
経営学部
成田 直生 (2023年度卒業)

自由に講座を選択し、主体的に学ぶ。 立教新座の魅力を再認識した

自由選択科目では語学や書道、リーダーシップ入門など幅広い内容を学習。中でも興味深かったのが「聖書と、よくある話」という授業で、聖書の話も交えたボードゲームをみんなで作成しました。聖書への理解を深めつつ、先生と意見を出し合いルールをつくるという能動的な学びが面白かったです。立教新座の魅力である「自由」を感じられる時間でもありました。

READ MORE



卒論を執筆し、“興味”を“研究”に変える

卒業研究論文

高校

総合的な学習の一環として卒業研究論文を執筆します。高校2年の3学期からテーマ設定や資料収集に取り組み、指導教員のもとで推敲を重ね、1年間をかけて論文を完成させます。自らの興味を深く掘り下げ、研究として成立させることで、研究能力と自己表現能力の向上を促すだけでなく、問題意識を持って生活すること、物事に対する批判的な視点を身に付けることにもつながります。

▶ 詳細はP.17

2023年度テーマ例

近世ヨーロッパにおける政略結婚の有用性についての考察
～マリア・テレジアとフランツ・シュテファンの場合～

「ひぐらしの里」わが町 日暮里の真の発展を考える
～「ルートにっぽり」が導く地域活性化策～

中村哲の国際支援に見る「協働」の本質
～現地の人々との関わりに着目して～



立教大学
異文化コミュニケーション学部
白山 航 (2023年度卒業)

魅力ある地域づくりを題材とした研究で 論文執筆能力や主体性が身に付いた

卒業研究論文は、荒川区西日暮里の地域振興をテーマに執筆。あらゆる資料や文献をあたり、区役所や小学校、文化を牽引する店舗に取材する中で、次第に地域の課題が見えてきました。先生方の指導のもと、課題解決への提案も盛り込んだ論文は4万字近くに。論文をまとめる力はもちろん、店舗取材などを経験したことで、主体性やコミュニケーション能力の向上を実感しています。

READ MORE



SPIRIT 2

BE A GLOBAL LEADER.

グローバル社会を共に生きるための
新たな時代を担うリーダーシップ

世界中どこでも、誰とでも
発揮できる力を身に付ける

グローバルリーダーとは、高い語学力がある人や、集団を率いる力のある人ではありません。多様な価値観や背景を持つ人々が集まる場において、一人ひとりの良さを見つけ、チームの行動に発展させていく力。こうした力こそが、新しい時代を他者と生きるグローバルリーダーには求められます。立教新座では、国際交流プログラムとリーダーシップ教育を通じて、深い教養とコミュニケーション能力、問題解決力などを身に付け主体的に行動できる人間の育成を目指しています。

グローバル体験

海外体験

異文化交流



一人のカリスマが
チームを引っ張る

一人ひとりが主体的に
問題解決に取り組む

立教新座で学ぶリーダーシップ

国籍や文化が異なる人々との
垣根を越えるグローバルリーダーへ

SPIRIT 2

BE A GLOBAL LEADER.



「共に生きる力」を育てる LEADERSHIP

自分の強みを発揮し、 仲間と共にゴールを目指す

自分の能力を生かして、周りに働きかけながら人と人をつなぐ「これからの」リーダーシップを身に付け、発揮するため、授業や部活動を通したさまざまなプログラムを実施しています。

自由選択科目



リーダーシップの専門家による2講座を開講。立教新座のリーダーシップを学び、個人ワークやグループワークなどを通じて誰もが持つリーダーシップを伸ばしていきます。

講演会



高校生を対象に「論理思考とリーダーシップ」「会社経営とリーダーシップ」の2つの講演会を開催。専門家やビジネスパーソンによる講演とワークを通して実践的に学びます。

その他プログラム

- 校外研修旅行
- 卒業生による講話会
- リーダーズミーティング
- フォローアップ研修
- 立教大学「立教GLP特別聴講生制度」

Student Voice



高校3年
高橋 幸大

リーダーシップ研修を通じて チームを俯瞰で観察できるように

陸上競技部マネージャー兼長距離チームチーフとして関心があったリーダーシップ研修に参加。リーダーシップとは何か、専門的な理論も含め学ぶことができ、チームとの向き合い方が変わりました。目標は高校駅伝埼玉県予選会で昨年の記録を更新すること。メンバーが最大限の力と個性を発揮できるように一人ひとりをよく観察し、フォローしていきたいです。

READ MORE



校内で、海外で、 グローバルな視野を育む

海外体験・多文化理解 GLOBAL

授業で英語力・英会話能力を身に付けるだけでなく、養った語学力を試し、海外の文化や価値観の違いを体感するために、海外研修や留学制度、留学生と交流する機会を豊富に用意。生徒の多様なニーズに応えています。海外の人々との交流を通じて、自分自身を知り、グローバルに物事を考えられる広い視野を身に付けるほか、他者を知り、世界中のどんな人とも共に生きる力を育てます。



高校3年
山田 修平(ブライトン・グラマースクールに1年間派遣留学)

世界の広さを知り、自分を見つめ直した 人生で最も中身の濃い1年間

留学先のオーストラリアは多様性を重んじる国です。学校の中でも国籍や宗教などさまざまな背景を持つ生徒が盛んに交流しており、日々新たな刺激や視点が得られました。留学中は友人やホストファミリーと旅行したり、メルボルン大学の剣道部に参加したりと貴重な経験も。オーストラリアの人々の自信に満ちた主体的な生き方が印象的で、今回の海外体験は自分を見つめ直す良い機会にもなりました。



READ MORE



(海外体験・多文化理解)

1年間の長期留学や2週間から1カ月の短期語学研修、4カ月のワンタム留学など、さまざまな海外研修や留学プログラムを実施。国際的な視野を養うための機会を幅広く提供しています。また、留学生の受け入れなど、校内でも国際交流できる機会を多く設けています。

語学研修



アメリカ・サマーキャンプ
(中学3年対象/約2週間/夏休み)
アメリカ・カリフォルニア州のキャンプ場でアウトドア活動をして過ごします。
参加者数:約17名



オーストラリア短期留学
(高校1~3年対象/約3週間/夏休み)
現地校に通い、現地の生徒と同じ授業を受けながら実践的な英語力を養います。
参加者数:約25名



英国サマースクール
(高校1~3年対象/2~3週間/夏休み)
イギリスの語学学校で、授業やアクティビティを通して語学や文化を学びます。
参加者数:約20名



ギャップイヤー留学
(高校3年対象/約1カ月/進路決定後2~3月)
高校3年の進路決定後、アメリカの大学敷地内にある語学学校に留学します。
参加者数:約20名

▶ 詳細はP.19

ワンタム留学制度



コリヤーズ・カレッジ
(高校2年対象/約4カ月/9~12月)
イギリスの公立高校で現地生徒と共に授業を受けるプログラムです。留学期間は休学扱いとなり、留学後は同年の3学期から復学できます。
参加者数:上限2名

その他の海外研修



ケンブリッジ海外研修
~UK-Japan Young Scientist Workshop in Cambridge~
(高校生対象/2024年7月実施)
イギリスのClifton Science Trustと立教英国学院が主催する日英科学交流プログラム。ロンドンでの研修のほか、Murray Edwards Collegeに滞在してイギリス・日本の高校生でチームを組み、ケンブリッジ大学の教授や研究者の指導のもと、実験や研究活動を通して最先端の科学技術を学び、国際的な素養を身に付けます。
参加者数:若干名

ケンブリッジ海外研修
~UK-Japan Young Scientist Workshop in Cambridge~
(高校生対象/2024年7月実施)
イギリスのClifton Science Trustと立教英国学院が主催する日英科学交流プログラム。ロンドンでの研修のほか、Murray Edwards Collegeに滞在してイギリス・日本の高校生でチームを組み、ケンブリッジ大学の教授や研究者の指導のもと、実験や研究活動を通して最先端の科学技術を学び、国際的な素養を身に付けます。
参加者数:若干名

国内での語学研修・国際交流

ブリティッシュヒルズ研修旅行
(全年対象/2泊3日/夏休み)
福島県にある施設「ブリティッシュヒルズ」で滞在中に使用できる言語は英語のみ。参加者は、料理やスポーツ、科学実験などを通して英語と英国文化を学びます。
参加者数:約40名



日常の国際交流
(全年対象/年間を通して実施)
提携校から留学生を受け入れ、授業や課外活動を通じて交流しています。留学生の生活をホストファミリーやバディとして支援する取り組みも行っていきます。
留学生数:約20名



長期留学制度

留学先で取得した単位を振り替え、復学後に上の学年に編入する「進級復学」が可能です。留学先や留学方法を定める準備段階から、留学担当教員がサポート。留学中に生じた履修上、あるいは海外生活での不安、帰国後の復学や成績に関してなど、あらゆる相談に対応しています。時期や留学先を目的に応じて自分で決められる「私費留学」を含め、高校では例年約15名が長期留学を経験しています。



派遣留学制度

提携校で1年間、派遣留学生として学ぶプログラムです。

立教英国学院中部
(中学2年4月~)
立教大学の系属校である立教英国学院に1年間留学。留学後は3年生に復学することを原則としています。

セント・ポールズ・スクール
(高校2年9月~)
アメリカ・メリーランド州の提携校で現地生徒と共に学びます。国際バカロレアが提供するプログラムも履修可能です。

私費留学

自分で留学先の国や学校、プログラムを選択。興味や将来の目標に沿って留学のプランを自由に決められるため、英語圏だけでなくヨーロッパへ留学をする生徒もいます。

卒業生が語る
立教新座で培った

MY SPIRIT

MY SPIRIT



SHOHEI
HASHIMOTO

立教大学進学
誰もが持つリーダーシップ。
立教新座での学びが
新たな視点を与えてくれた

橋本 祥英 / 立教大学 経済学部 3年

フェンシングに没頭した立教新座での6年間で強く記憶に残っているのは最後のインターハイです。その3カ月前に行われた全国選抜決勝では44対45の一本差で敗れてしまったため、その悔しさをバネにチーム一丸となって臨んだ大会でした。団体戦で優勝できた時は本当にうれしかったです。現在は立教大学フェンシング部に所属。チームリーダーを務めており、立教新座で学んだ「誰もがリーダーシップを発揮できる」という考え方が、今とても生かされています。インカレ優勝を目標に、メンバーのリーダーシップや個性を尊重しながら、強いチームづくりに取り組んでいます。

2022年3月 卒業
経済の仕組みに興味
を持ち、立教大学へ

2022年4月
立教大学経済学部
経済学科へ入学

READ MORE



他
大学
進学

勉強だけではない
幅広い経験を通して
人間的に成長できた

大澤 蒼樹 / 横浜市立大学 医学部 5年

本格的に医学部進学を決意したのは中学3年の時。高校2年から在籍した他大学進学クラスでは他にも医学部志望者がいて、同じ志を持つ仲間と高い意欲を持って勉強に取り組むことができました。立教新座の先生は、知的好奇心をかき立てる授業をしてくださる方が多く、勉強自体を楽しむ姿勢も身に付きました。高校の部活動では「オルガニストギルド」に所属し、チャペルのパイプオルガンを演奏。また、国際的な課題解決に向けた発表を行う学外のイベントに、有志で参加したことも印象に残っています。こうした幅広く貴重な経験が、偏差値では測れない人間的な成長につながったと感じています。

2020年3月 卒業
医師を目指し
他大学進学のため

2020年4月
横浜市立大学
医学部医学科へ入学

READ MORE



MY SPIRIT



SOUKI
OSAWA

MY SPIRIT



SUGURU
UMEHARA

立教新座での多様な経験が
「自分のやりたいこと」に
気付かせてくれた

梅原 碩 / 三菱UFJ信託銀行株式会社

現在は(株)三菱UFJフィナンシャル・グループの経営企画部に出向し、グループのブランド戦略業務に従事しています。振り返ると、このような「経営に携わりたい」という気持ちが芽生えたのは、立教新座で学んでいた頃でした。在学時の経験で特に印象に残っているのが卒業研究論文です。両親が自営業をしていたこともあり、「老舗企業の永続条件」をテーマに執筆。50近くもの老舗企業(店舗)に飛び込みでアンケート調査を実施しました。その時に培った、論理的に書く力や行動力は、今の仕事でも大いに役立っています。何より、自由で選択肢の多い立教新座だからこそ、自分のやりたいことに出会えたのだと思います。

2013年3月 卒業
立教大学経営学部
経営学科へ

2017年4月
経営に携わる仕事
がしたいと三菱UFJ信
託銀行株式会社へ入社

READ MORE



何事にも全力で挑戦できた
立教新座での経験が
夢の実現につながった

宮澤 奎太 / 株式会社熊本県民テレビ 報道局 アナウンス部

アナウンサーになりたいと小学生の頃から思っていました。目指す過程で心が折れそうになることもありましたが、夢に向かって突き進めたのは、立教新座の自由な環境で、やりたいことに全力で挑戦できた経験があったから。高校の卒業研究論文ではプロ野球独立リーグをテーマに、リーグ本部の方にインタビューを敢行しました。現在の仕事ではアナウンスだけでなく、取材相手の人選から原稿作成なども担当しており、当時の経験が生きています。地元から遠く離れた土地でも、立教新座の友人や先生との絆が途切れることはありません。中高時代の思い出は、今でも夢に出てくるくらい素敵な記憶として残っています。

2015年3月 卒業
立教大学社会学部
メディア社会学科へ

2019年4月
熊本県民テレビに
アナウンサーとして
入社

READ MORE



MY SPIRIT



KEITA
MIYAZAWA



基礎を学び、学習を習慣化。 自由と自律の道筋をつくる

特定の教科に偏ることなくさまざまな分野の学びに触れ、基礎的な学習能力と学習習慣を身に付けます。
中学1年から自ら考え、判断・行動する場面を経験することで、将来につながる自主性と個性を磨きます。



特色1

「選択」をくり返し 自ら判断する力を身に付ける

学校生活のあらゆる場面で、自分はどうしたいかを考え、自分で選択。自ら判断し、主体的に考える力を育みます。



特色2

基礎学力を着実に養う 習熟度別授業

数学、英語では、学習内容に応じた習熟度別の少人数授業を展開。生徒の理解度に合わせてきめ細やかな指導を行います。



特色3

本物に触れ、自ら体験

理科の実験授業、キャンパス内の自然観察園や岩石標本の展示物での観察のほか、校外学習や研修旅行では現地ですべてに見て触れる体験を多く実施しています。



PICK UP 授業・プログラム紹介

中学1年 表現・書写

読む・書く・話す(討論)・聞くなど、「表現」に関わる基礎的な事項の習得を目指す科目です。話し方の基礎、聞き方の基礎から学び、ディベートなどで、自分の考えを他者へ伝える力を養い、疑問・調査・結論という思考の道筋を組み立てる習慣を身に付けます。

表現	書写
読む 課題図書・新聞記事を読む、図書館で調べる	硬筆・毛筆
書く テーマ作文・意見文、文集作成	
話す・聞く スピーチ、発表・討論(ディベート)	

中学1年～3年 校外学習

社会科と理科において、教室で得た知識を現場で深める「校外学習」を実施しています。研究機関や博物館を訪れ、実際に見て歩き、触れる学びを体感します。▶詳細はP.21

〈社会科〉

地理的分野
つくばの研究機関を見学

1年

〈理科〉

本物に触れる
つくばの研究機関を見学

歴史的分野
国立歴史民俗博物館を見学

2年

調べ探求する
国立科学博物館を見学

公民的分野
研究テーマと見学先を自分で選択

3年

考え発展させる
研究テーマと見学先を自分で選択

CURRICULUM カリキュラム

中学のカリキュラムでは、基礎学力の定着を重視しています。
各教科をバランスよく、しっかりと学ぶことによって、広い知識と理解力、そして応用力を身に付けます。

学年	科目	時間	科目	時間	科目	時間	科目	時間	科目	時間	科目	時間	科目	時間	科目	時間	科目	時間	科目	時間	計													
中学1年 34名×6クラス	国語	3	表現書写	2	社会(地理)	4	数学(数量)	3	数学(図形)	2	理科Ⅰ (生物・物理分野)	2	理科Ⅱ (化学・地学分野)	2	音楽	2	美術	1	保健体育	3	技術・家庭	2	英語	4	英会話	1	礼拝・キリスト教	1	特別活動	1	計	33時間		
	中学2年 34名×6クラス	国語α	3	国語β	2	社会(歴史)	4	数学(数量)	2	数学(図形)	3	理科Ⅰ (化学・生物分野)	2	理科Ⅱ (物理・地学分野)	2	音楽	1	美術	1	保健体育	3	技術・家庭	2	英語	4	英会話	2	礼拝・キリスト教	1	特別活動	1	計	33時間	
		中学3年 34名×6クラス	国語α	3	国語β	2	社会(公民)	4	数学	3	数学演習	2	理科Ⅰ (化学・生物分野) ※	2	理科Ⅱ (地学・物理分野) ※	2	音楽	1	美術	1	保健体育	4	技術・家庭	1	英語1	4	英語2	2	礼拝・キリスト教	1	特別活動	1	計	33時間

※3学期は総合分野(地球と私たちの未来のために)を理科Ⅰと理科Ⅱの両方で扱う

MESSAGE 生徒と教員からメッセージ

自主性を尊重してくれる授業で 楽しく学びながら力が身に付く

中学2年 傳田 湊人

充実した学校生活を送れると感じ、施設が整っていて自由な校風である立教新座を志望しました。実際に入学してみても、親身になってくれる先生やクラスの明るい雰囲気に魅力を感じています。南先生の体育の授業は、自分たちでルールや進め方を話し合っ取り組む機会が多く、主体性も育まれます。体操の授業の時は生徒同士で教え合う機会も多々あり、できなかったことが成功した時はうれしかったです。培われた主体性は私生活にも生きていて、苦手な英語を毎日勉強したり、バスケット部の自主練を行ったりと、自身の課題に向き合い努力する力になっています。



生徒同士の関わり合いを大切に。 一人ひとりの挑戦をサポートする

体育科教諭 南 瑛斗

担当する体育は、教科の特性上、苦手意識を持つ生徒も少なくありません。授業では生徒が楽しんで学べるよう、生徒間で関わり合いが持てる環境づくりを意識しています。また、個性や長所というのは関わり合いの中で出てくるものでもあるので、それらに気づきかけになっていたらうれしいですね。担任するクラスの生徒たちも互いに声を掛け合い、日に日に自主的に行動できるようになってきました。立教新座には生徒の挑戦を後押しする環境が整っています。挑戦し、さまざまな経験を通じて、自分の得意なことや将来の夢を見つけてほしいです。

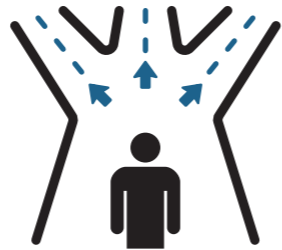
READ MORE





自ら学び考える力を付け、 自律した大人へと成長する

豊富な選択肢から主体的に選び取り、取り組む力を身に付けます。
自己を確立し、自身の価値観を持って考え、行動できる人間へと成長していきます。



特色1

履修科目も研究テーマも 自分で選ぶ

履修する科目や卒業研究論文で扱うテーマは、生徒自身が選択します。自ら判断したことに責任を持ち、考え、やり遂げる力を養います。



特色2

「一般クラス」と 「他大学進学クラス」

高校2年からは他大学進学を目指すための「他大学進学クラス」を設置。進路に応じたきめ細かい指導を行います。



特色3

発展した学びに触れる 立教大学特別聴講生制度

高校3年を対象に、立教大学の特別聴講生として大学の指定科目を受講できる高大連携プログラムを実施しています。



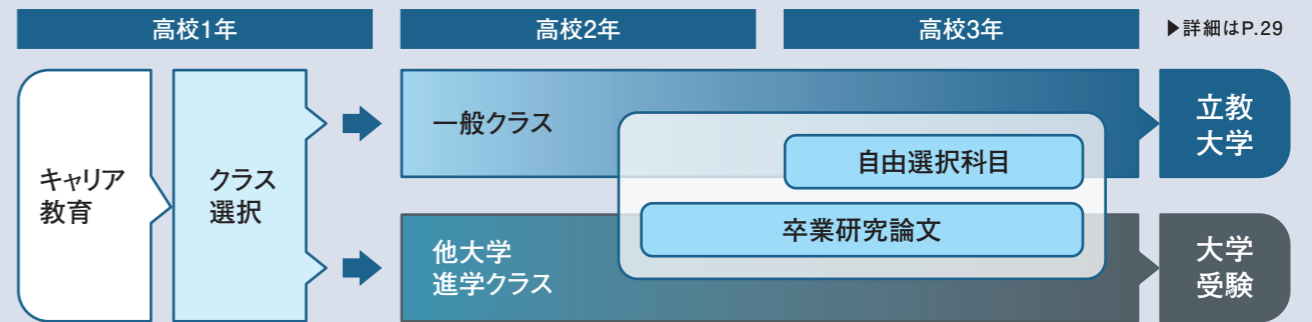
CURRICULUM カリキュラム (2024年度第1学年から適用)

学年が上がるにつれて範囲が広がる選択科目が大きな特長です。
中学までに身に付けた基礎学力を土台として専門的な教養や論理的思考力を磨きます。

学年	科目	単位	必修科目	必修選択	計
高校1年 40名×8クラス	現代の国語	3	英語 コミュニケーションⅠ	2	計 35 単位
	言語文化	2	論理・表現Ⅰ	2	
	地理総合	2	家庭基礎	2	
	歴史総合	1	聖書	2	
	公共	2	総合的な探究の時間 H R	1 1	
	数学Ⅰ	3	音楽Ⅰ	2	
	数学A	2	美術Ⅰ	1	
	化学基礎	3	工芸Ⅰ	1	
	体育	2	書道Ⅰ	1	
	保健	1			
	英語 コミュニケーションⅠ	4			
	論理・表現Ⅰ	2			
	家庭基礎	2			
聖書	2				
総合的な探究の時間 H R	1 1				
必修選択			2		
				※4科目の中から1科目選択	
高校2年 40名×8クラス うち1クラスは 他大学進学クラス	論理国語	2	英語 コミュニケーションⅡ	4	計 35 単位
	古典探究	2	論理・表現Ⅱ	2	
	歴史総合	1	情報Ⅰ	2	
	数学Ⅱ	4	総合的な探究の時間 H R	1 1	
	数学B	2	地理探究	1	
	物理基礎	3	日本史探究	1	
	生物基礎	3	世界史探究	1	
	体育	3			
	保健	1			
	英語 コミュニケーションⅡ	4			
	論理・表現Ⅱ	2			
	情報Ⅰ	2			
	総合的な探究の時間 H R	1 1			
必修選択			4		
				※3科目の中から1科目選択	
高校3年 40名×8クラス うち1クラスは 他大学進学クラス	文学国語	3	公民 政治・経済 倫理	4	計 31 〜 33 単位
	数学C	2	物理	1	
	体育	4	化学	1	
	英語 コミュニケーションⅢ	4	生物	1	
	論理・表現Ⅲ	2	自由選択科目 ※3	6~8	
	総合的な探究の時間 H R	2 2 1			
	論理国語	3			
	古典探究	1			
	地理	1			
	日本史	1			
	世界史	1			
	公民 政治・経済 倫理	4			
	物理	1			
化学	1				
生物	1				
自由選択科目 ※3	6~8				
				※1 2科目の中から1科目選択 ※2 7科目の中から1科目選択 ※3 「数学Ⅲ」は自由選択科目として履修	

CAREER 進路・進学

高校1年の春にOBによる講話会を実施するなど、入学後の早い段階から進路を考える機会を設けています。
高校2年からは、希望進路に応じてカリキュラムの異なるクラスも選択可能です。



MESSAGE 生徒と教員からメッセージ

生徒のがんばりを応援してくれる、 成長できる環境

高校2年 鈴木 哲矢

英語はあまり得意ではなく、岸先生が放課後に時間を設けて教えてくださったのがありがたかったです。わからないことをその都度解消できたおかげで、テストの点数アップにもつながりました。私はフェンシング部に所属しており、大会で海外に行くことも多く、部活動と勉強の両立で大変な時にも先生はよく相談に乗っていただきました。立教新座の魅力は、面白い先生がたくさんいて、生徒が「やりたい」と思うことを全力で応援してくれるところ。この環境で英語力を磨いて、いずれは海外で活躍できる人になりたいです。



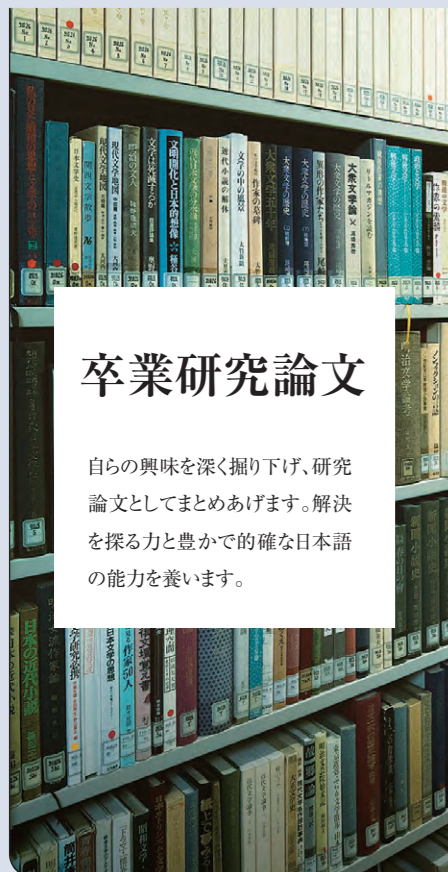
卒業後も役立つ知識や技能を 生徒たちに伝えていきたい

英語科教諭 岸 良一

英語は主体的に学び続けていかなければ、なかなか身に付かないものです。そのため英語の授業では、卒業後も生徒が学習に取り組みやすい状態、英語を習得しやすい状態になるための知識や技能を伝えることを意識しています。それは発音の仕組みや語順などさまざまですが、英語でコミュニケーションする機会が将来できた場合でも、そういった知識や技能はきっと役立つでしょう。生徒によって得意・不得意は異なり、私自身も苦手なことは山ほどあります。生徒とは同じ目線に立って、一緒に苦手を克服していきたいですね。

READ MORE





卒業研究論文

自らの興味を深く掘り下げ、研究論文としてまとめあげます。解決を探る力と豊かな的確な日本語の能力を養います。

高校

2年

から

字数

12,000

以上

テーマ

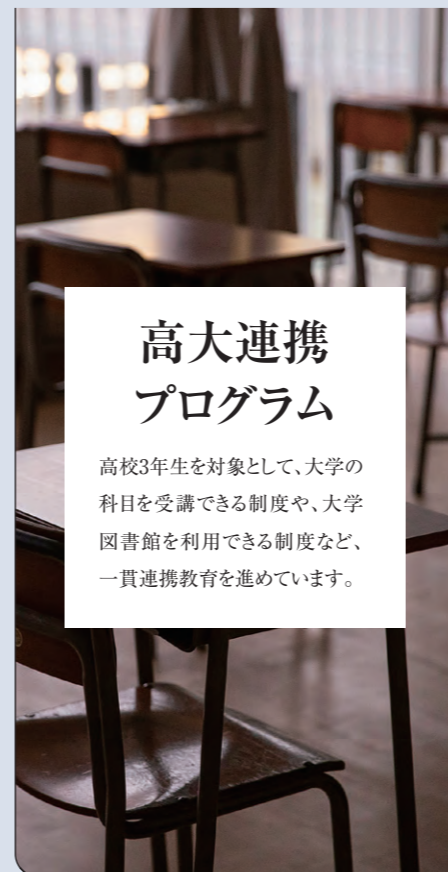
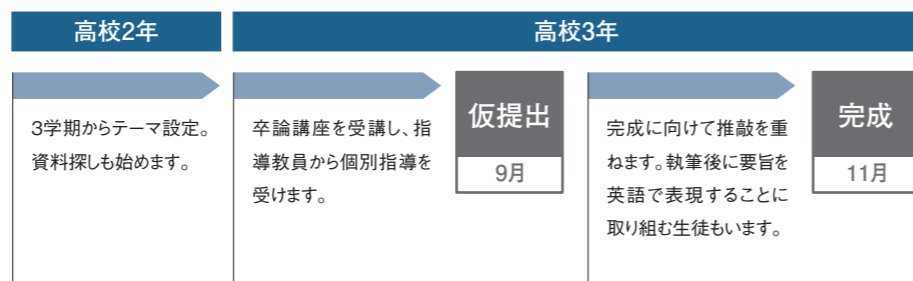
自由

高校2年から1年間継続して完成に向けて取り組みます。

字数は12,000字から。大学進学後も役立つ現力を身に付けます。

政治、教育、アート、異文化など、幅広いテーマを追究します。

完成までの流れ



高大連携プログラム

高校3年生を対象として、大学の科目を受講できる制度や、大学図書館を利用できる制度など、一貫連携教育を進めています。

立教大学特別聴講生制度

大学で設定されている科目の一部を「指定科目」とし、高校3年次の選択科目として履修することができます。大学生と同じレポートやテストに合格すると、本校での修得単位となるだけでなく、立教大学進学後の修得単位としても認められます。大学での学問や研究の一端に触れ、知的好奇心を高めます。

立教GLP特別聴講生制度

立教大学の全学部学生対象プログラム「立教GLP(グローバル・リーダーシップ・プログラム)」の入門科目「GL101」を特別聴講生として受講することができます。「GL101」は、協力企業から提示された課題の解決にチームで取り組む授業で、大学生とのグループワークと振り返りを通して、自分なりのリーダーシップの発揮方法を見つけます。

立教GLPとは?

グローバル化が進む社会で求められる、新しい形のリーダーシップを育成するプログラム。カリスマ的な先導力ではなく、異なる思考や価値観を持つ一人ひとりがチームに貢献する力を育むことを目的としています。

Student Voice



立教大学 経営学部
高田 瞬 (2023年度卒業)

特別聴講生制度で大学の授業を先取り。自分にはなかった視点を得られた

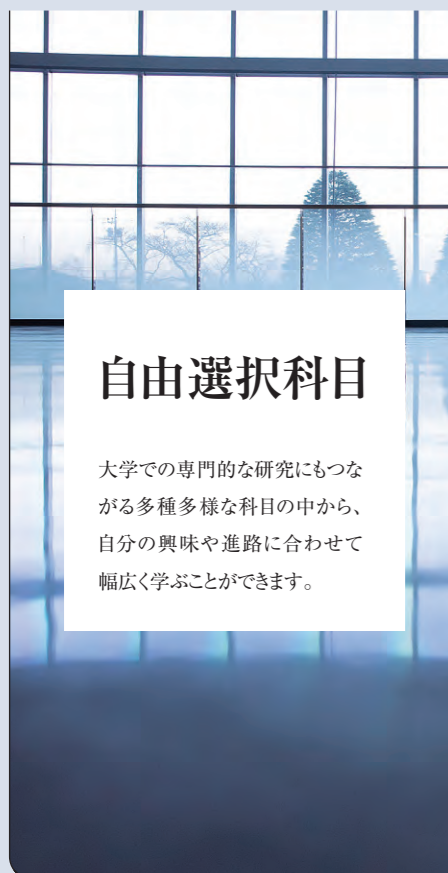
全学共通科目の「台湾から世界を考える」と立教GLPの「GL101」を履修しました。大学生と共に課題に取り組む中で、高校生とは違った視野の広さや鋭い視点などに触れ、大学の学びの面白さも強く感じられました。進学後の授業に期待が膨らみました。

READ MORE



立教大学図書館の利用

特別聴講生の生徒は、立教大学の池袋および新座図書館を自由に利用することができます。さらに、他の生徒も本校の図書館を通して大学の蔵書を借りることができます。授業の予習・復習や、卒業研究論文の執筆に役立っています。



自由選択科目

大学での専門的な研究にもつながる多種多様な科目の中から、自分の興味や進路に合わせて幅広く学ぶことができます。

高校

3年

講座数

88

連続

2コマ

興味や志望する進路に応じて、自分で受講講座を選択します。

教科の枠を越えて、「自分の学び」が追究できる多様な科目を設定。

深い学びを身に付けるため、2コマ連続で授業を行います。

2024年度「自由選択科目」講座一覧

受験国語／近現代小説をよむ／現代思想とポップカルチャー／国際関係の研究／京都論／日本史演習／地理演習／ハワイの歴史／地域史研究／資料で読み解く世界史探究／世界史近現代の探究／世界史演習／地球科学と防災／生命倫理と人権／異文化コミュニケーションと心理学／主権国家と国際政治／数学Ⅲα(4単位)／数学Ⅲβ(4単位)／総合数学演習／ヒトの生物学A／物理実験／分子生物学入門／「測る」と分子が見えてくる！／化学特講／元素誕生のからくり／環境生態学／大学への化学／解剖A／解剖B／相対性理論に基づく宇宙論と測定／人類はいかにして原子を認識していたか／物理α(4単位)／物理β(4単位)／生物(4単位)／スポーツ方法論(サッカー)／スポーツウエルネス基礎／美術(3年)／立体造形／音楽表現演習／書道表現演習／総合英語A1／英語表現・作文／映画の英語／英検2級受験対策／TOEFL Preparation／Myths & Cultures／Canada: Past and Present／Classical Studies／スペイン語／朝鮮語／ロシア語／アラビア語／ラテン語／ドイツ語A／ドイツ語B／フランス語A／フランス語B／中国語A／中国語B／イタリア語A／イタリア語B／聖書と現代／聖書と人権／共観福音書講読／聖書と、よくある話／茶の湯とキリスト教のおもてなし／仕立て／プログラミング入門／実践的リーダーシップ／リーダーシップ・コミュニケーション実践／卒論演習(17講座)

TIME TABLE 時間割

特定の分野に偏らない
多様な学び = **88** 講座 (自由選択科目) × **240** 通り (必修選択科目も充実)

高校3年では、ほとんどの授業が選択科目になります。自由選択科目に加えて、必修選択科目も240通りの組み合わせから選択。多様な学びに触れることができます。

月	火	水	木	金	土	
1	自由選択科目				国語	
2	自由選択科目				数学C	
3	地理・歴史／公民／理科	地理・歴史／公民／理科	英語コミュニケーションⅢ	ホームルーム	体育	地理・歴史／公民／理科
4	英語コミュニケーションⅢ	論理・表現Ⅲ	国語	地理・歴史／公民／理科	英語コミュニケーションⅢ	
5	文学国語	体育	論理・表現Ⅲ	国語	文学国語	
6		文学国語	英語コミュニケーションⅢ	数学C		

高校3年生(2024年度)時間割例

- **地理・歴史／公民／理科**
世界史、日本史、地理、政治経済・倫理、化学、生物から選択
※物理α、物理βは、自由選択科目として履修
- **体育**
バレーボール、バスケットボール、サッカー、ハンドボール、ラグビー、陸上競技、器械運動、ソフトボール、柔道、水泳から選択
- **国語**
論理国語・古典探究から選択
- **数学C**
数学C(理系)、数学C(文系)から選択
※数学Ⅲα、数学Ⅲβは、自由選択科目として履修

□…必修科目 ■…選択科目

躍動する立教新座生

自由な校風のもと、自らの興味や関心を追求し、課外活動に励む立教新座生を紹介します。

特別対談

ギャップイヤー留学で“殻”を破り積極性を育む

高校3年の進路決定後に約1か月間留学する「ギャップイヤー留学」に参加し、アメリカ・カリフォルニア州で英語力と積極性を大きく飛躍させた2人が語り合いました。

戸梶：学んできた英語を海外で試してみたいという思いがあり、学内外問わず留学プログラムを探していました。ギャップイヤー留学は添乗員の方がサポートしてくれる学校主催のプログラムということで、その安心感が参加の決め手となりました。

内藤：正直、私は戸梶さんほど海外で学びたいという気持ちがあったわけではなく、友人から誘われる形での参加でした。しかし、1か月のギャップイヤー留学を経て英語力が大幅に向上し、貴重な経験ができたことにとっても満足しています。

戸梶：留学先の学校では、テキストを使った英文法の授業や会話を中心とした授業があり、中国やベトナム、ボリビアなどさまざまな国から来ている留学生たちと共に学びます。特に印象に残っているのが「American Culture」という授業。アメリカの各州の特徴や名産品、軍隊、アメリカンフットボールなどについて学びました。

内藤：私も「American Culture」の授業が特に印象に残っています。授業内で学んだことをレポートにまとめるのですが、ネイティブの先生に添削してもらったことでライティング力の向上を実感できました。やはり英語しか使えない環境に身を置いた効果は大きく、1週間ほどでその環境に慣れ、聞き取りもできるようになりました。

戸梶：最初は買い物をしたくても店員の方が何を言っているか聞き取れず、戸惑いもありましたよね。しかし、勇気をもって行動していけば本当に1週間ほどで英語や環境に慣れていきます。この「勇気」というのが大切で、挫けそうな時や自信を失いそうな時、立教新座の生徒で合言葉にしていたのが「Break your

shell. (殻を打ち破れ)」というフレーズです。これは事前学習の際に、プログラム担当の古平先生がおっしゃっていた言葉です。

内藤：行動や発言をする時の精神的な起爆剤として、そのフレーズをよくみんなて口にしていましたよね。私はホストマザーに朝、学校へ車で送ってもらう時、「See you later, have a good day.」という挨拶を必ず添えるようにしていました。「礼に始まり礼に終わる」というのは日本の文化でもあります。そういった言葉をきちんと伝えたと相手にも喜んでもらえるので、やはり積極性というのは大切だと感じます。

戸梶：私もギャップイヤー留学を通じて一番成長できたと感じるのは、やはり以前よりも積極性が養われたところです。元々躊躇してしまいがちな性格だったので、進んで海外の人たちとコミュニケーションできたこと、しかも英語でできたことは大きな自信になりました。私は将来、パイロットになりたいと考えています。英語能力が問われる仕事でもある

ため、ギャップイヤー留学はまさに夢への第一歩となりました。

内藤：今回の経験で得られた一番の収穫は、自信ができたことだと断言できます。元々英語に自信がない中での参加で、留学前は不安も大きかったです。しかし、英語が全く話せなくても次第にコミュニケーションが取れるようになりまし、むしろ英語に自信がいくらいのほうが伸び代は大きく、自分の成長を実感できると思います。卒業前の2~3月の期間を有意義に使いたいという人に、ぜひギャップイヤー留学をおすすめしたいですね。



立教大学文学部
戸梶 凌 (2023年度卒業)



立教大学法学部
内藤 駿 (2023年度卒業)

躍動する立教新座生

自主性を生かせる環境で

3年連続インターハイ出場を目指す

ソフトテニス部 高校3年 酒井 泰輝

ソフトテニスの経験者だった両親や兄の影響で、小学3年生の時からソフトテニスを始めました。高校、大学でもソフトテニスにもっと力を入れていきたいと考えていたところ、ソフトテニス部の強豪校である立教大学の一貫校であることに魅力を感じ、立教新座高校に進学しました。部は和気あいあいとした雰囲気の中、自分たちで練習メニューを考えながらのびのびと活動しています。1年生の時からペアを組んでいた先輩とは2年連続でインターハイに出場。初出場の際は緊張で思うように力を発揮できませんでした。2年



2022年度インターハイ会場でペアの野口真之介さん(2023年度卒業)と

目に向けて2人でよく話し合い、自分たちの強みを生かした戦術で2年連続出場を果たしました。今年は自分が先輩となり1年生とペアを組んでいます。試合ではペアの連携が重要になるため、戦術面、技術面を強化しな

がらコミュニケーションにも力を入れ、インターハイ3年連続出場、8位以上入賞を狙っています。高校生最後のインターハイなので、悔いのないよう攻めの気持ちで臨みたいと思います。

初めて中学生主体で参加した「鉄道模型コンテスト」で最優秀賞

鉄道研究会 中学3年 高橋 諒 <写真左から 菊池 恵輔 永島 隼人 高橋 諒(部長) 小林 拓生>



鉄道研究会の主な活動内容として、鉄道模型コンテストへの参加に向けた模型制作があります。2023年度は「鉄道模型コンテスト2023九州大会」の中学生モジュール部門に出展。最優秀賞に選んいただき、うれしかったのはもちろんですが、それ

上に驚きの気持ちでいっぱいでした。というのも、中学生は高校生をサポートする形で制作に取り組むことが鉄道研究会の通例で、今回は初めて中学生が主体となって参加した大会での受賞だったからです。出展した作品は「いかめし」の駅弁で有名な、北海道の森駅が舞

台となっています。現在、森駅は廃止になるかもしれない状況で、そういった地域の危機を、作品を通じて伝えたいと考えたのです。模型制作にはテーマが重要なので、みんなでどんな作品を作るか意見を出し合いました。そして部員同士で助け合いながら制作を進めていくのですが、先輩や後輩など関係なくコミュニケーションしやすいのが鉄道研究会の強みです。これからは私たち3年生が主導して模型を作ります。新入生とも良い関係性を築きながら、素敵な作品に仕上げていきたいと思っています。



Learning by doing

体験学習

社会や現場に触れる

体験学習は、教室で行われる授業で得た知識を現場で生かす貴重な機会です。物事を実際に見て、本物に触れることで、豊かな感性を磨きます。また、自分自身で「選択する」という経験を通して自主性を養い、自ら考え、判断できる人間へと成長していきます。

校外学習 中学1～3年

理科と社会科の2教科において、博物館や科学館、研究機関などを訪問する「校外学習」を実施しています。3年間の現場学習とレポート作成によって学びを深めるだけでなく、自らテーマを設定してレポートをまとめるための課題を発見する能力や表現力を磨きます。



社会科

1年

地理的分野

筑波研究学園都市の「地図と測量の科学館」「筑波実験植物園」を見学し、ワークシートを完成させます。授業やこれまでの調べ学習で得た知識を実際のフィールドで役立てる機会としています。

2年

歴史的分野

国立歴史民俗博物館で古代から現代までの展示を見学しながら、観察や考察を通じた歴史学習を体験。授業で身に付けた知識と、史料の読解で得た歴史的背景にある事象や文化を結び付けることがねらいです。

3年

公民的分野

各自で興味・関心のある博物館や資料館を見学し、公民分野での校外学習レポートを作成します。日本銀行や憲政記念館、法務省などの見学を通して、政治や経済、国際関係への理解を深めます。

理科

1年

本物に触れ、親しむ

「本物に触れること」をテーマとして、宇宙航空研究開発機構(JAXA)などつばの研究機関を見学。宇宙や地球、科学技術について自分自身でテーマを設定し、人間と科学の関わりについて考えます。

2年

調べ探求する

「自ら確かめること」というテーマのもと、国立科学博物館を見学します。教室で行う授業では実験や体験が難しい「進化」や「地質」を中心に、物理や生物など幅広い分野の展示を通して実践的に知識を身に付けます。

3年

考え発展させる

生徒自身が調査テーマを設定し、テーマに沿った施設の見学を行います。自らの興味や学習の中で感じた疑問を深く掘り下げ、調査・観察を行うことで発展的な学びとしてレポートにまとめることを目的としています。

校外研修旅行 中学3年 高校2年

中学3年と高校2年では、それぞれ1学期に校外研修旅行を実施しています。訪れた先の歴史や文化、自然に触れる経験を通して、日本について学びを深めるだけでなく、多文化交流において重要な異なる文化や自然と共に生きる力を養います。

中学 日本の自然と文化に触れる

「日本の自然と文化に触れる」をテーマに5コースを設定。生徒自身で行先を選び、事前学習として少人数のグループに分かれて行動計画を立てたり、調べ学習をしたりします。現地ではフィールドワークや自主研修を行い、振り返りとレポート作成を行う事後研修も実施。さらに、S.P.F.(文化祭)では研修の成果をまとめたレポートを発表するため、見学だけでなく多岐にわたる総合的な学習として展開しています。



実施コース例

- 北海道コース ● 東北コース ● 関西コース ● 屋久島・種子島コース
- 石垣島・西表島コース

高校 平和学習

「平和学習」をテーマに3つのコースを設定しています。戦争を体験した方々の講話を聞き、資料館や戦跡を訪れることで、戦争の悲惨さや平和の尊さについて考えます。また、高校2年「情報I」の授業と連携し、プレゼンテーションソフトを用いた「校外研修旅行記」を作成。研修の成果を発表することで、自分の主張をわかりやすく伝えるリーダーシップスキルも磨きます。



実施コース例

- 中国・四国(広島)コース ● 九州(長崎)コース ● 沖縄コース

その他の体験学習

中学

- オリエンテーションキャンプ (1年のみ)
- 清里環境ボランティアキャンプ
- 音楽祭
- 音楽鑑賞会
- 芸術鑑賞会

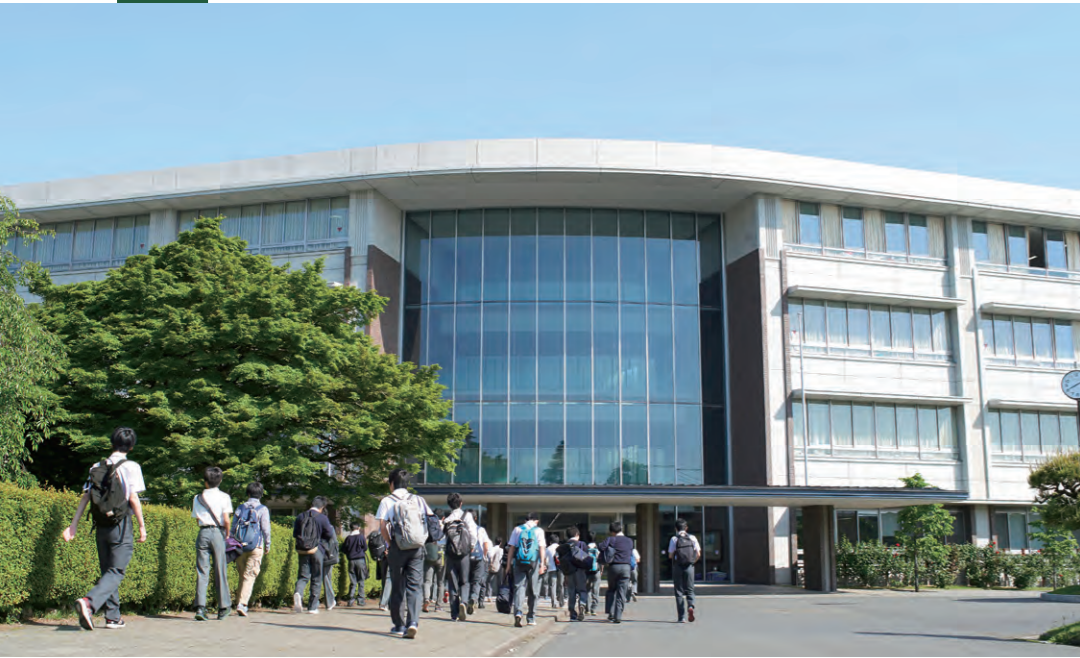
高校

- 榛名ボランティアキャンプ
- 清里環境ボランティアキャンプ

海外体験プログラムの詳細は P.10



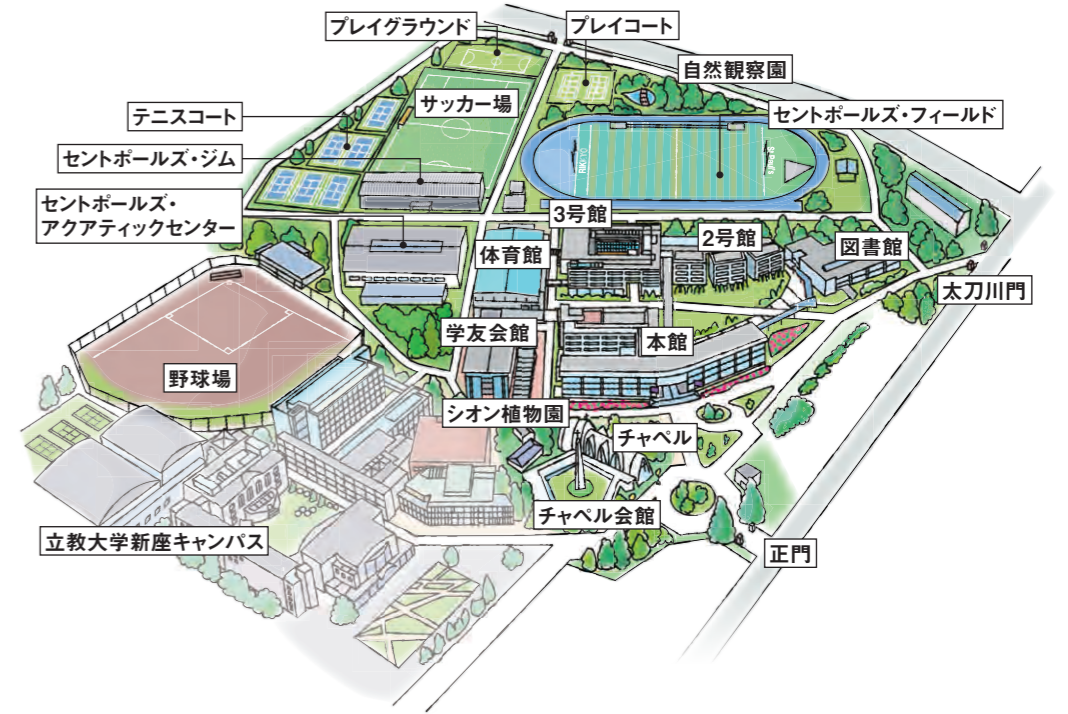
施設紹介



本館 2号館

Campus Map

- 敷地総面積 — 93,608㎡
- 校舎総面積 — 30,790㎡
- 普通教室 — 42
- 選択小教室 — 6
- 選択中教室 — 10
- 選択大教室 — 2
- 階段教室 — 1
- 理科実験室、特別教室 — 6
- 美術室 — 1
- 工芸室 — 1
- 技術室 — 1
- 音楽室 — 2
- コンピュータ教室 — 3
- CALL教室(コンピュータ教室) — 2
- 調理実習室 — 1
- 進路指導資料室 — 1
- 書写・書道室 — 1
- 視聴覚室 — 1
- 生徒ホール(食堂)
- 図書館
- セントポールズ・スタジオ
- 体育館
- 野球場
- テニスコート(6面)
- プレイコート(2面)
- セントポールズ・アクアティックセンター
- セントポールズ・フィールド
- セントポールズ・ジム
- サッカー場
- プレイグラウンド
- 自然観察園
- シオン植物園



3号館



チャペル



CALL教室



生物実験室



図書館 / 約17万7,000冊の蔵書やCD・DVD資料などが幅広くそろっています。

自由な学びを支える 立教新座の学び舎

10万㎡におよぶ緑豊かなキャンパスには、明るく風通しのよい校舎、公式競技も可能なスポーツ施設など、生徒が安心して過ごすことのできる環境が整っています。



セントポールズ・フィールド



セントポールズ・アクアティックセンター / 50m×10コースを備えた室内温水プールです。



サッカー場



自然観察園

年間行事

1年間を彩る多種多様な行事は、仲間との協力を通して新しい自分に出会うきっかけになります。

また、S.P.F.(文化祭)やイルミネーション点灯式など、実行委員会が主体的に運営を行い、自由と自律の心を養います。

中学



PICK UP

オリエンテーションキャンプ

中学1年生は、入学してすぐに2泊3日のキャンプを行います。トレッキングや自然観察などの活動を通して、自然に触れ、自然との関わり方を学ぶとともに、仲間と理解を深め、集団生活でのマナーを身に付けます。

入学式 **P**

新入生ガイダンス
イースター礼拝
オリエンテーションキャンプ **P**
標準学力テスト

創立記念礼拝

生徒総会
校外研修旅行
理科、社会科校外学習
中間試験
朝霞地区大会

期末試験

人権学習
美術特別授業
スポーツ大会
音楽鑑賞会

アメリカ・サマーキャンプ★

プリティッシュヒルズ★
清里環境ボランティアキャンプ★

宿題試験

運動会 **P**
朝霞地区大会
学力テスト
中間試験



PICK UP

S.P.F.(文化祭)

クラス展示や文化部の発表、有志による喫茶店やデックスステージでのパフォーマンスなど、さまざまなイベントが行われます。企画と運営は、中学・高校それぞれの文化祭実行委員会が中心となっています。

S.P.F.(文化祭) **P**

収穫感謝礼拝
社会科校外学習
美術特別授業
TOEIC® Bridge

イルミネーション点灯式 **P**

期末試験
クリスマス礼拝
芸術鑑賞会
英語スピーチコンテスト



PICK UP

卒業式

中学・高校の3年生がそれぞれの思い出を胸に、新しいステージへと旅立ちます。

宿題試験・英語実力試験

聖パウロ回心日礼拝
マラソン大会
生徒会会長選挙
音楽祭

期末試験

芸術鑑賞会
卒業礼拝・終業礼拝
卒業式 **P**

1学期 [4月～7月]

夏季休業 [7月～8月]

2学期 [9月～12月]

冬季休業 [12月～1月]

3学期 [1月～3月]

入学式 **P**

新入生ガイダンス
イースター礼拝
標準学力テスト
創立記念礼拝

生徒総会

校外研修旅行
OB講話会
中間試験
立教大学学部学科説明会

期末試験

人権学習
体育祭 **P**

オーストラリア短期留学★

英国サマースクール★
プリティッシュヒルズ★
UK-Japan Young Scientist Workshop★
清里環境ボランティアキャンプ★
榛名ボランティアキャンプ★

宿題試験

立教大学教員特別授業
中間試験
S.P.F.(文化祭) **P**

TOEIC® IP

TOEIC® Bridge
収穫感謝礼拝
学友会会長選挙
学年末試験(3年)

イルミネーション点灯式 **P**

期末試験
クリスマス礼拝

理科海外研修★

宿題試験

聖パウロ回心日礼拝
人権学習
マラソン大会

学年末試験(1・2年)

ギャップイヤー留学★
宗教科海外研修★
卒業礼拝
卒業式 **P**
英語スピーチコンテスト
生徒総会

高校



PICK UP

入学式

新しい立教新座の仲間として、中学・高校の新入生を迎えます。入学式はキャンパス内の体育館で、キリスト教の礼拝形式で行われます。



PICK UP

運動会(中学) / 体育祭(高校)

中学は2学期に運動会を実施。3学年の縦割りチームが一丸となって勝利を目指します。高校は7月に体育祭を開催します。種目の選定や当日の運営は生徒自身が行い、サッカーやドッジボールなどの競技に取り組みます。



PICK UP

イルミネーション点灯式

チャペルでの礼拝後、正門にある2本のヒマラヤ杉に約1,000個のイルミネーションを点灯します。立教新座の冬の風物詩として、クリスマス実行委員会を中心に準備を進めます。

★は希望者のみ参加

立教新座生の一日

8:05



登校

多くの生徒は、志木駅からは徒歩で、新座駅からスクールバスを利用して登校しています。

8:30



チャペルアワー

礼拝は毎朝キャンパス内のチャペルで実施されており、週1回の決まった曜日に礼拝に参加しています。

8:40



始業礼拝・朝礼

中学生は、校内放送による始業礼拝を行います。高校生は、SHRとして担任からの連絡事項を聞き、授業に臨みます。

12:35



昼休み

昼休みは45分。生徒ホール(生徒食堂)でランチを食べたり、教室で弁当や売店の軽食を食べたり、自由に過ごします。

13:20



5～6時間目

中学生は、毎週木曜日は原則5時間目までの授業です。

15:10



終礼・清掃

終礼とともに1日の授業が終了。教室は自分たちで清掃します。

15:30



クラブ活動

ほとんどの生徒がクラブに所属し、活動に励んでいます。原則、中学は18:00、高校は18:30が完全下校時間です。



RIKKYO
NIIZA
CLUBS

クラブ活動

体育部

中・・・中学 高・・・高校

- | | | | |
|-------------------------|---------------------------|-----------------------------|---------------------|
| 剣道部 中高 | 体操部 中高 | 野球部 中高 | 山岳部 高 |
| サイクル部 中高 | 卓球部 中高 | ラグビー部 中高 | スキー部 高 |
| サッカー部 中高 | テニス部 中高 | 陸上競技部 中高 | 馬術部 高 |
| 柔道部 中高 | バスケットボール部 中高 | アメリカンフットボール部 高 | ボート部 高 |
| 水泳部 中高 | バレーボール部 中高 | 空手道部 高 | |
| ソフトテニス部 中高 | フェンシング部 中高 | ゴルフ部 高 | |

充実した施設や指導環境のもと、部活動に励むことができることも、立教新座の魅力の一つです。
中学生は約95%、高校生は約90%が部活動に参加しています。

文化部

中・・・中学 高・・・高校

- | | | | |
|-----------------------|--|-----------------------|---|
| 映画研究会 中高 | 美術部 中高 | 化学部 高 | 将棋囲碁部 高 |
| 英語部 中高 | 文芸部 中高 | 観測部 高 | |
| 写真部 中高 | アコライトギルド ^{*1} 中高 | 生物部 高 | <small>※1・2 アコライトギルドとクワイヤーは、中学ではチャペルギルドとして一つの団体になっています。</small> |
| 吹奏楽部 中高 | クワイヤー ^{*2} 中高 | 演劇部 高 | <small>※3 高校オルガニストギルドは、クワイヤー／オルガニストギルドとして一つの団体になっています。</small> |
| 地歴部 中高 | オルガニストギルド ^{*3} 高 | 音楽部 高 | |
| 鉄道研究会 中高 | 理科部 中 | ジャズ研究会 高 | |

CAREER



「生徒一人ひとりが自分の希望する分野に進学すること」を進路指導の柱として、
 中学から自分のやりたいことや将来について考えます。
 高校では大学と連携したキャリア教育を行い、卒業後の進路決定を後押しします。

POINT 1

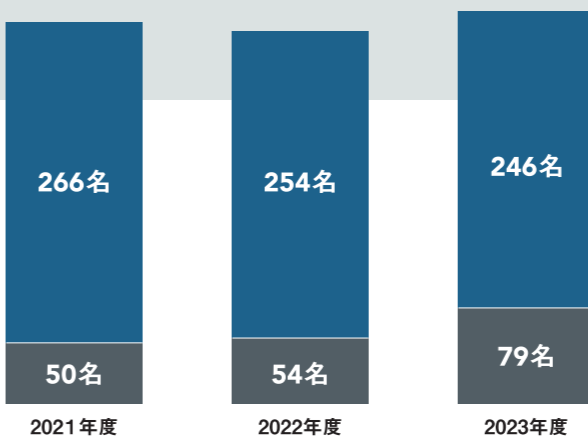
高校1年からさまざまな キャリア教育を実施

多様な職業に就く立教新座の卒業生による「OB講話会」や、
 立教大学と連携した授業・説明会を実施。
 きめの細かい指導で、生徒の自己実現をサポートします。

POINT 2

他大学受験にも 対応したカリキュラム

高校2年次から、他大学進学を目指す生徒を支援するための
 「他大学進学クラス」を1クラス設置。
 受験に適したテキストや問題集を使用した授業を行うため、
 希望する大学への合格に向けた学習が可能です。



99%
20%

高校3年間の学習成績が基準を満たしていれば、立教大学に推薦入学が可能です。
 例年、希望者のほとんどが立教大学に進学しています。

他大学受験を志すことができるのも、立教新座の大きな特長です。
 例年約20%の生徒が他大学へ進学しています。

SELECTION 進路選択のイメージ



立教大学への推薦進学

受験による大学進学

立教大学とは

立教大学は、1874(明治7)年の開学以来、知性・感性・身体バランスが取れた全人教育を意味する「リベラルアーツ」を教育理念とし、「専門性に立つグローバル教養人」の育成を目指しています。2024年の創立150周年を見据えた国際化戦略「Rikkyo Global 24」では、「海外への学生派遣の拡大」、「外国人留学生の受け入れの拡大」、「教育・研究環境の整備」、「国際化推進ガバナンスの強化」の4つの目標を実現するために24項目の施策を講じています。2014年に文部科学省「スーパーグローバル大学創成支援」に採択されました。



立教大学推薦基準の概要

- 卒業研究論文を提出し、認定されること。
- 英語についての一定の能力が認定されること。
- 国語についての一定の能力が認定されること。
- その他の科目の能力が認定されること。
- 学校生活上の状況が良好であること(出欠状況等)。
- 立教大学への進学を希望し、勉学の意志を明確に持っていること。
- 自己推薦項目で一定のポイントを取得していること。
- 高校が定める卒業に必要な単位を修得していること。

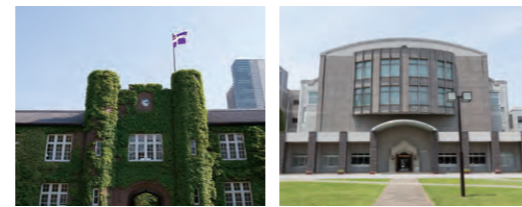
2023年度立教大学推薦者数

学部	学科	人数
文学部	キリスト教学科	1
	文学科/英米文学専修	3
	文学科/ドイツ文学専修	0
	文学科/フランス文学専修	0
	文学科/日本文学専修	0
	文学科/文芸・思想専修	7
	史学科	5
	教育学科	9
異文化コミュニケーション学部	異文化コミュニケーション学科	17
経済学部	経済学科	30
	経済政策学科	15
	会計ファイナンス学科	15
経営学部	経営学科	22
	国際経営学科	14
理学部	数学科	0
	物理学科	1
	化学科	1
	生命理学科	0
社会学部	社会学科	14
	現代文化学科	14
	メディア社会学科	14
法学部	法学科	30
	国際ビジネス法学科	11
	政治学科	11
Global Liberal Arts Program (GLAP)		1

学部	学科	人数
観光学部	観光学科	6
	交流文化学科	0
コミュニティ福祉学部	コミュニティ政策学科	1
	福祉学科	0
現代心理学部	心理学科	2
	映像身体学科	1
スポーツウエルネス学部	スポーツウエルネス学科	1
合計		246

CHECK

立教大学の学部学科定員数によって各学部学科への推薦者枠が設定されています。推薦対象者は学内序列順により希望学部学科を選びます。

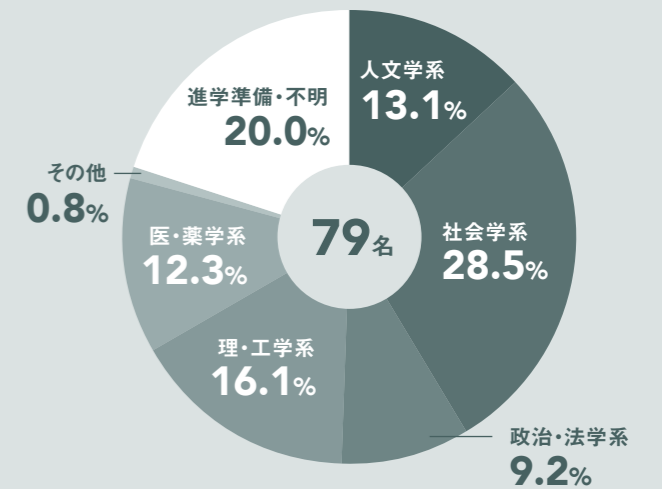


他大学進学について

立教大学以外の大学進学を目指す生徒を支援するために、高校2年次より「他大学進学クラス」を1クラス設置しています。受験を前提として、主要科目では受験に適したテキストや問題集を使用するなど、他のクラスとは多少違う進度・内容の授業を行います。また、受験対応の選択科目を選択し受験に備えることになります。

大学合格者分野別内訳

(2024年3月卒業生/2024年4月1日現在)



大学入試合格者数

(2024年3月25日現在一部抜粋)

大学名	人数		
	2024	2023	2022
秋田大学	1		
茨城大学		1	
京都大学	1		
群馬大学	1		
国際教養大学	1		
滋賀大学	1		
島根大学			1
信州大学			1
千葉大学		1	1
電気通信大学			1
東京工業大学	1	3	3
東京大学		2	
東北大学	3		1
新潟大学	1	1	
一橋大学	1	2	
北海道大学	2	3	
山口大学			1
横浜国立大学	1	1	1
東京都立大学		1	
青山学院大学	6	1	4
岩手医科大学			1
桜美林大学			1
学習院大学		1	1
神奈川大学			1
関西医科大学		1	
関西大学			2
関東学院大学		1	
北里大学	1	1	
杏林大学		1	
慶應義塾大学	14	16	16
工学院大学	1	2	
國學院大学			2
国際医療福祉大学		1	1
国際基督教大学	1	1	2
国士舘大学			3
こども教育宝仙大学			1
埼玉医科大学	1		1
産業医科大学	1		
自治医科大学		1	
芝浦工業大学	2	5	1
順天堂大学	1	2	1
上智大学	4	7	5
城西大学	1		

大学名	人数		
	2024	2023	2022
昭和大学		1	1
成城大学		2	2
聖路加国際大学		1	
専修大学			1
創価大学			1
高千穂大学			1
玉川大学			1
千葉工業大学	2	1	
中央大学	2	6	4
鶴見大学			1
帝京大学	1	1	1
帝京平成大学		1	
東京医科大学	1		1
東京音楽大学	1		
東京経済大学			1
東京工芸大学		1	
東京歯科大学		1	
東京慈恵会医科大学		1	1
東京電機大学	3	1	1
東京都市大学		1	
東京理科大学	8	26	17
同志社大学			2
東邦大学	1	1	1
東洋大学	1		2
獨協大学			1
日本医科大学	1		2
日本歯科大学			1
日本大学	1	5	7
福岡大学	1		
法政大学	2	8	6
星薬科大学	1		
武蔵野大学	1		
武蔵野美術大学		1	
明治学院大学		1	3
明治大学	14	14	12
明治薬科大学	1		
目白大学			1
横浜薬科大学		1	
立教大学	3	5	2
立命館大学		1	1
早稲田大学	12	10	23
海外	ニコラス州立大学(アメリカ)	1	

ICT機器を活用し 能動的に学ぶ力を身に付ける

立教新座中学校・高等学校のICT教育は、ICT機器を使いこなすことがゴールではありません。効率的に調べものをしたり、物事を深く考察し表現したり、学びをより深めることを目的にさまざまな取り組みを実施しています。



主体的な学びを推進

2020年度よりGoogle Workspaceを導入し、全生徒へGoogleアカウントを発行。全ての授業（講座）のClassroomが設定されており、生徒はオンライン授業の受講や課題提出、スケジュール管理に活用しています。また、2020、2021年度のS.P.F.（文化祭）がオンライン形式で開催された際には、生徒はGoogle Workspaceを利用して専用のWebサイトを作成し、動画コンテンツの紹介やライブ配信などを行いました。クラブ活動でも、スケジュール管理や日々の連絡のほか、動画や写真撮影、レポートの提出など、体育部文化部ともに積極的に活用中です。さらに全生徒へMicrosoft Officeアカウントを発行したり、「ロイノート・スクール」を導入したりと、生徒の主体的な学びを推進しています。



充実した学習環境

●中学生はiPad、高校生はBYOD

立教新座では、Windows PCをPC教室3室に約120台、CALL教室に約40台を設置しています。中学生は、入学時に立教新座仕様のiPadを購入します。高校生は卒業研究論文を執筆するため、論文作成に必要なソフトが使えるノートパソコンやキーボード付きのタブレット等の使用を推奨。BYOD (Bring Your Own Device) で個人が所有しているデバイスを授業で使用することもあります。



●構内全域にWi-Fi、全教室にApple TVを完備

全ての教室とフィールド、サッカー場など構内全域にWi-Fi環境を整備。また、全てのホームルーム教室にはApple TVと大画面プロジェクターを設置。インタラクティブな授業を展開しています。生徒は授業時間外でもインターネットを使った調査学習や課題に取り組むことができます。



プログラミング・ITリテラシーの習得

中学1年からITリテラシーを講習会などで学び、中学3年では技術・家庭科の授業で情報倫理やコンピュータによる計測・制御など基礎知識を習得。高校2年の「情報I」ではその発展としてコンピュータの仕組みや情報処理の方法を学びます。また、高校3年の自由選択科目では、プログラミングについて実践的に技術を習得する講座を開講。中学から高校と継続して、基礎的な知識から専門分野まで幅広く学べる機会を設けています。



カリキュラムについて

Q. 中学と高校でクラス替えはありますか？

A. 中学1年～高校2年でクラス替えがあります。高校2年と3年は同じクラスです。

Q. 授業で先取り学習は行いますか？

A. カリキュラム全体の進捗を進めるための「先取り学習」はしていません。定められた中・高の課程を前提としています。しかし、一歩先の内容を取り入れることで理解が進むと考えるものは、中・高、学年の枠にとらわれず学習しています。

Q. 補習や補講はありますか？

A. 教科担当者が生徒の学習の定着具合を見て、授業時間だけで足りないようであれば「補習」を行います。また「補講」は理解が進んでいる生徒を対象に、授業より発展的な内容や問題に取り組みます。中学では各学期末に補習・補講期間が設けられています。

Q. 海外留学はできますか？

A. 中学では2年次に立教英国学院（イギリス）に1年間留学する制度があります。原則として英国学院での修了単位を本校の単位に置き換え、3年生に復学します。高校ではセント・ポールズ・スクール（アメリカ）と提携する派遣留学制度を設けています。また、2年次の9～12月の4か月間、コリヤーズ・カレッジ（イギリス）に留学するワンターム留学制度もあります。留学中は「休学」となり、帰国後は「進級復学」または「留級復学」を選択します。

学校生活について

Q. 制服はありますか？

A. 中学生は指定の制服を着用します。高校生は制服の着用を自由としています。制服または学校生活にふさわしい服装であればかまいません。

Q. 通学時間や通学区域に制限はありますか？

A. 通学時間・通学区域は中高とも制限していません。在校生は広範囲から通学しています。詳細は、P.38の在籍生徒の通学圏データをご覧ください。

Q. 食堂はありますか？

A. 3号館の1階に約460席の食堂（生徒ホール）があります。中高生ともに昼食を取ることができず、お弁当を持参してもかまいません。売店で弁当やパンやおにぎりも購入することもできます。
《食堂の基本的な営業時間》月～金／11:00～13:30

Q. クリスマンでなくても入学できますか？

A. 毎週チャペルアワー（礼拝）があり、入学式、卒業式などの式典を礼拝形式で行うため、キリスト教らしさを感じることがあると思いますが、キリスト教の信仰を強要することはありません。中学では「キリスト教」、高校1年では必修科目として「聖書」の授業があり、一つの知識として、キリスト教の教え、聖書のことは、その歴史的背景などを学びます。授業なので、テストも行います。



INFORMATION

学校説明会・公開行事・学校見学

※学校説明会・公開行事・学校見学について、
詳細は本校Webサイトでご確認ください。

中学


高校



学校説明会	6月2日(日) 要予約 [中学]9:30～10:30 11:30～12:30 [高校]9:30～10:30 11:30～12:30
オープンキャンパス	7月15日(月・祝) 要予約
生徒による学校説明会	9月15日(日) 要予約 [中学]9:30～10:30 11:00～12:00 [高校]13:00～14:00 14:30～15:30
S.P.F.(文化祭)	10月26日(土)・10月27日(日)
学校見学	キャンパス内(校舎内は除く)のご見学は随時可能です。予約の必要もございません。お気軽にお越しください。


中学校 入試情報

入試要項および出願方法は
Webサイトをご確認ください。
https://niiza.rikkyo.ac.jp/
admissions/junior.html



高等学校 入試情報

入試要項および出願方法は
Webサイトをご確認ください。
https://niiza.rikkyo.ac.jp/
admissions/senior.html



2025年度 中学校 入試概要

	一般[第1回]	帰国児童	一般[第2回]
募集定員	約100名	若干名	約40名
出願資格	2025年3月 小学校卒業見込み の男子	日本の小学校第6学年に相当する学齢男子児童であり、保護者の海外勤務に伴い海外に在留し、次のいずれかの条件を満たす者 ①海外在留期間が継続して1年以上で、帰国後1年以内の者 ②海外在留期間が継続して2年以上で、帰国後2年以内の者	2025年3月 小学校卒業見込み の男子
出願期間	2024年12月18日(水)12:00~2025年1月18日(土)23:59 Webのみ		2024年12月18日(水)12:00~ 2025年2月2日(日)16:59 Webのみ
書類郵送期間	なし	1月9日(木)~1月18日(土)必着	なし
入学試験	1月25日(土)		2月3日(月)
合格発表	1月26日(日)15:00 Webのみ		2月3日(月)21:00 Webのみ
入学手続時納入金 払込期間	1月26日(日)15:00~2月2日(日)16:59 Webのみ		2月3日(月)21:00~ 2月4日(火)11:59 Webのみ

試験時間・配点

▶一般入試[第1回・第2回]

時間	科目	試験時間	配点
1	算数	50分	100点
2	国語	50分	100点
3	理科	30分	50点
4	社会	30分	50点

▶帰国児童入試

時間	科目	試験時間	配点
1	算数	50分	100点
2	国語	50分	100点
3	面接(本人)	2科目終了後	—

2024年度 費用一覧

入学手続時納入金		学費等納入金	
入学金	300,000円	授業料	624,000円
維持資金	100,000円	維持資金	278,000円
合計	400,000円	学生会費	10,000円
		セントポール会費	21,000円
		合計	933,000円
初年度年額	1,333,000円		
	(制服・教材 その他 約150,000円)		

※2025年度の学費は改訂する場合があります。
※寄付金は1口100,000円(複数口以上)を任意でお願いしています。
※入学手続時納入金(400,000円)の延納制度はありません。ただし、所定期限中に入学辞退の手続を行った場合のみ、入学手続時納入金のうち、維持資金分(100,000円)を返還します。
※複数回受験(第1回、第2回の同時出願や2回とも受験すること)での、合格基準の配慮や受験料の割引はありません。

2024年度 入試結果

	一般[第1回]	帰国児童	一般[第2回]	
募集人数	約100名	若干名	約40名	
志願者数	1,744名	5名	266名	
受験者数	1,680名	5名	213名	
合格者数	742名	2名	41名	
補欠者数	145名	—	38名	
補欠繰上数	28名	—	25名	
合格最高点	272点	115点	234点	
合格最低点	183点	90点	196点	
補欠最低点	176点	—	183点	
教科平均点 数	算数	48.2点	28.2点	52.8点
	国語	70.0点	63.2点	62.0点
	理科	26.6点	—	28.6点
	社会	28.1点	—	27.4点

2025年度 高等学校 一般入試概要

募集定員	約60名
出願資格	2025年3月 中学校卒業見込みの男子 及び中学校を卒業した男子
出願期間	2025年1月9日(木)12:00~ 1月24日(金)23:59 Webのみ
調査書 郵送期間	2025年1月9日(木)~ 1月25日(土)必着
入学試験	2月1日(土)
合格発表	2月2日(日)16:00 Webのみ
入学手続時納入金 払込期間	2月2日(日)16:00~ 2月8日(土)16:59 Webのみ

試験時間・配点

時間	科目	試験時間	配点
1	数学	60分	100点
2	国語	60分	100点
3	英語	60分	100点

※英語はリスニングテストも含む

2024年度 一般入試結果

志願者数	1,619名
受験者数	1,571名
合格者数	679名
補欠者数	190名
補欠繰上数	95名

2024年度 推薦入試結果

志願者数	38名
一次合格者数	23名
合格者数	23名

2024年度 費用一覧

入学手続時納入金		学費等納入金	
入学金	300,000円	授業料	624,000円
維持資金	100,000円	維持資金	278,000円
合計	400,000円	学生会費	10,000円
		セントポール会費	21,000円
		合計	933,000円
初年度年額	1,333,000円		
	(制服・教材 その他 約100,000円)		

※2025年度の学費は改訂する場合があります。
※寄付金は1口100,000円(複数口以上)を任意でお願いしています。
※本中学から高校への内部進学の場合も、入学金を納入していただきます。
※入学手続時納入金(400,000円)の延納制度はありません。ただし、所定期限中に入学辞退の手続を行った場合のみ、入学手続時納入金のうち、維持資金分(100,000円)を返還します。

2025年度 高等学校 推薦入試概要

募集人員	約20名
出願資格	下記の条件①~⑥すべてを備えていること ①2025年3月中学校卒業見込みの男子 ②本校を第一志望とし、一次書類審査合格者は必ず二次試験を受験し、合格した場合は必ず入学すること ③3年間の欠席日数の合計が21日以内の者 ④中学校3年2学期の9教科5段階評定の合計が36以上かつ2以下がない者 ⑤中学時の課外活動・学外活動において次のA・Bいずれかの条件を満たしている者 A.体育活動において、都道府県レベル以上の大会でベスト8以上の成績を残した者。ただし、団体競技の場合は、試合に出場した者に限る B.文化活動において、都道府県レベル以上のコンクールで入賞またはそれに相当する成績を残した者。ただし、団体の場合は、大会に参加したメンバーに限る ⑥入学後は出願資格⑤に関わる本校のクラブ活動に所属し、その優れた実績をさらに伸ばす意志を持ち、学業との両立を図る意志のある者
出願期間	2024年12月11日(水)12:00~ 2025年1月4日(土)23:59 Webのみ
書類郵送期間	2024年12月25日(水)~ 2025年1月6日(月)必着
選抜方法	一次:書類審査 二次:面接
一次合格発表	1月16日(木)10:00 Webのみ
二次試験	面接試験 1月22日(水)
二次合格発表	1月23日(木)10:00 Webのみ
入学手続時納入金 払込期間	1月23日(木)10:00~ 1月28日(火)23:59 Webのみ

[推薦入試に関するよくいただくご質問]

Q.推薦入試、あるいは単願・併願制度等がありますか?

A.<中学>
ありません。
<高校>

「推薦入試」と新座・志木・朝霞・和光の4市の公立中学校から、本校の定める基準により推薦された生徒を受け入れる「地域指定校制推薦制度」があります。いずれも単願・専願の制度ではありませんが、「合格した場合必ず入学すること」が出願資格になります。「地域指定校制推薦」の基準は、該当する中学校にご確認ください。

READ MORE



入試に関する他のご質問は本校Webサイトでもご覧いただけます。



グローバルな世界に 羽ばたく「人」へ

本校の前身である立教高等学校が、この新座の地に根を下ろしてから60年あまりが経ちました。武蔵野の青空の下に広がる広大なキャンパス、近代的な校舎、充実した施設、そして同じ敷地内に併設された立教大学の新座キャンパス、立教新座中学校・高等学校は、ずっと変わらずにここにあるものと、時代とともに姿を変えたものが共存する、理想的な環境に恵まれた学校です。

これからの時代を生きていくため、グローバルな世界で生きていくためには、進んで人と関わることでできる力が必要となります。私たちは、人はそれぞれ違うということを理解し、それを前提として相手の気持ちを想像し、互いに支え合い、協力して新しいものを創り出すことのできる力を育てていきます。そのために、立教学院の建学の精神、「キリスト教に基づく人間教育」に則り、「真理を探究する力」、「共に生きる力」を伸ばしていきます。魅力のある「人」として羽ばたいていくことのできるよう、私たちと共に学びませんか。

立教新座中学校・高等学校 校長 佐藤忠博

立教学院について

立教学院は、米国聖公会から派遣された宣教師チャニング・ムーア・ウィリアムズ主教が1874年、東京・築地に聖書と英学を教える私塾を開いたことに始まります。今日まで「キリスト教に基づく人間教育」を建学の精神に据え、「真理を探究する力」と「共に生きる力」を育てることを共通の教育目標として、小学校から大学まで一貫した連携教育を行っています。

真理を探究する力

学生・生徒・児童たちが、他者から与えられるのではなく、自主的・自律的に学習・研究活動を進めることを目指します。

共に生きる力

友人、知人、家族をはじめ、地域、国、世界の人々と理解を深め、協力して今日の課題を担い、未来を開く力を育てることを目指します。

沿革

- 1874(明治7年) ウィリアムズ主教、築地に私塾を開くのちに「立教学校」と称する
- 1948(昭和23年) 「立教高等学校」として池袋に開校
- 1960(昭和35年) 新座に移転
- 1964(昭和39年) 海外研修旅行 開始
- 1969(昭和44年) 欧州研修旅行 (現 英国サマースクール) 開始
- 1970(昭和45年) 選択科目制度 開始
- 1980(昭和55年) 英語の習熟度別授業 開始
- 1990(平成2年) オーストラリア短期留学 開始
- 1995(平成7年) 他大学進学クラスを設置
- 2000(平成12年) 「立教新座高等学校」と改称し、「立教新座中学校」を併設
- 2014(平成26年) 新校舎、総合体育館、セントポールズ・フィールド完成
- 2024(令和6年) 立教学院創立150周年



旧プール



旧第一体育館



旧本館

学校概要

在籍生徒数

(2024年4月1日現在)

中学1年	中学2年	中学3年	高校1年	高校2年	高校3年
6クラス	6クラス	6クラス	8クラス	8クラス	8クラス
204名	228名	201名	336名	318名	332名
633名			986名		
1,619名					

教職員数

(2024年4月1日現在)

チャプレン	2名	カウンセラー	2名	
教員	専任	73名	学校医	1名
	司書教諭	2名	学校歯科医	1名
	養護教諭	1名	司書職員	3名
	講師	67名	理科助手	5名
外国人講師	6名	事務職員	10名	

在籍生徒の通学圏

(2024年4月1日現在)

中学・高校とも通学時間や通学区域に制限はありません。

埼玉県内だけでなく、東京都内や神奈川県や千葉県、茨城県など広範囲から生徒が通学しています。

区域	中学	高校	合計
練馬区	68	83	151
文京区	20	18	38
板橋区	28	42	70
北区	14	17	31
豊島区	26	27	53
足立区	14	16	30
荒川区	7	5	12
葛飾区	1	7	8
江戸川区	2	3	5
台東区	7	12	19
大田区	8	11	19
江東区	12	17	29
品川区	7	12	19
渋谷区	11	11	22
墨田区	5	1	6
世田谷区	31	40	71
千代田区	4	6	10
中央区	10	12	22
港区	7	14	21
目黒区	20	23	43
中野区	11	8	19
新宿区	25	28	53
杉並区	25	31	56
合計	363	444	807

東京23区

区域	中学	高校	合計
八王子市	5	6	11
立川市	5	5	10
武蔵野市	8	11	19
三鷹市	6	15	21
青梅市	1	0	1
府中市	3	6	9
昭島市	3	2	5
調布市	4	8	12
小金井市	5	9	14
小平市	2	8	10
日野市	3	3	6
東村山市	5	6	11
国分寺市	8	6	14
国立市	1	4	5
福生市	0	1	1
狛江市	1	2	3
東大和市	2	0	2
清瀬市	3	0	3
東久留米市	12	6	18
武蔵村山市	1	0	1
多摩市	2	2	4
稲城市	0	3	3
西東京市	9	14	23
西多摩郡瑞穂町	0	2	2
合計	89	121	210

東京23区以外

区域	中学	高校	合計
ふじみ野市	6	9	15
富士見市	4	7	11
朝霞市	17	43	60
志木市	7	24	31
和光市	3	19	22
新座市	11	44	55
蕨市	4	1	5
戸田市	2	13	15
川口市	25	42	67
八潮市	1	0	1
三郷市	0	5	5
春日部市	0	4	4
草加市	2	8	10
越谷市	9	9	18
北足立郡	0	1	1
吉川市	0	1	1
所沢市	7	16	23
狭山市	3	2	5
入間郡	3	1	4
入間市	1	4	5
日高市	0	1	1
さいたま市	38	68	106
東松山市	1	1	2
鶴ヶ島市	0	1	1
比企郡	0	2	2
川越市	6	8	14
熊谷市	1	1	2
上尾市	2	4	6
桶川市	0	1	1
北本市	0	1	1
鴻巣市	0	3	3
蓮田市	0	1	1
久喜市	1	0	1
加須市	2	0	2
行田市	0	2	2
北葛飾郡	0	2	2
合計	156	349	505

埼玉県

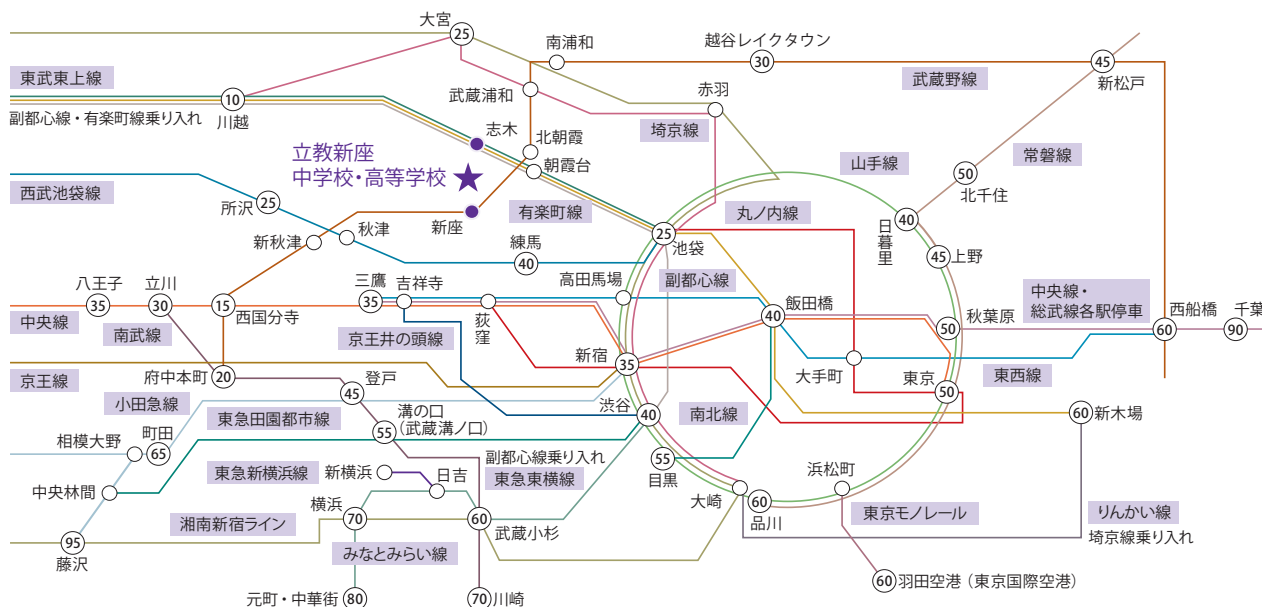
区域	中学	高校	合計	
横浜市	3	11	14	
川崎市	12	21	33	
鎌倉市	0	1	1	
藤沢市	0	3	3	
相模原市	0	3	3	
厚木市	0	1	1	
合計	15	40	55	
市川市	0	2	2	
船橋市	0	3	3	
松戸市	4	5	9	
野田市	0	2	2	
習志野市	0	1	1	
柏市	2	1	3	
流山市	2	3	5	
我孫子市	0	1	1	
浦安市	1	9	10	
印西市	0	1	1	
白井市	0	1	1	
合計	9	29	38	
宇都宮市	1	1	2	
合計	1	1	2	
茨城県	取手市	0	1	1
合計	0	1	1	
群馬県	前橋市	0	1	1
合計	0	1	1	
総合計	633	986	1,619	

(人)

ACCESS 交通案内

最寄駅までのアクセス

○の中の数字は、最寄り駅までの所要時間を示します。
時間はあくまでも目安です。



最寄駅からのアクセス



志木駅

- 東武東上線
(東京メトロ有楽町線/副都心線相互乗り入れ) 南口より
- ・徒歩 正門まで約15分
- ・スクールバス 約7分 (運行時間10:10~18:30)
- ・西武バス 約10分 (清瀬駅北口行/所沢駅東口行「立教前」下車)

新座駅

- JR武蔵野線 南口より
- ・徒歩 正門まで約25分
- ・スクールバス 約10分 (運行時間 7:30~18:45)
- ・西武バス 約10分 (志木駅南口行「北野入口」経由「立教前」下車)

※スクールバスの運行状況などの詳細は、本校Webサイトをご確認ください。 2024年5月現在



立教新座中学校・高等学校

〒352-8523 埼玉県新座市北野1-2-25
TEL:048-471-2323(代表) 048-471-6648(入試窓口)
FAX:048-473-0455
<https://niiza.rikkyo.ac.jp/> e-mail:rikkyohs@rikkyo.ac.jp



公式Webサイト



公式LINE



公式Facebook



公式Instagram